

新発田 援護室

TOPIC

再就職に向けて意識改革！ 令和3年度定年2年前教育・任期制隊員退職前教育

援護室長です。今回は、1月27日（木）に行った「令和3年度定年2年前教育及び任期制隊員退職前教育」を紹介します。



新型コロナウイルス感染・拡散防止のため、参加隊員には、事前の検温、マスクの正しい着用、手指の消毒等を徹底させ、教育を行いました。



この教育は、令和5年・6年に若年定年退職を迎える隊員に対して、再就職に必要な知識を持たせ、それに伴う意識改革の重要性を確認し再就職準備の参考とさせるために行われたものです。午前中は若年定年退職予定隊員（50代）を対象に行い、午後からはこの3月に任期満了を迎える「自衛隊新卒隊員」も参加し、労働法規の大切さを理解してもらいました。午前の部は、若年定年退職予定隊員の18名に対し、「再就職の心構え」「意識改革」「自衛隊援護組織の活用」等の教育を行いました。



【自衛隊OB (株)サンプルス下越 渡邊智治 氏】

【太平興業(株) 山崎政憲 新発田支店長】

引き続き、新発田駐屯地OBの(株)サンプルス下越（警備業）渡邊智治 氏 と太平興業(株)（卸売・小売業）新発田支店長 山崎政憲 氏 を講師にお招きし、講話をいただきました。両講師は、特に「再就職先を決める際の留意事項」「企業が自衛官に求めるイメージ」「再就職後の心構え」を強調されていました。

昼食を挟んだ午後からは、「自衛隊新卒」予定隊員の9名が合流し、新潟県労働委員会 労働者委員 桑原典子 氏から、「一般社会の労働法」についてクイズ形式で隊員にも理解しやすく教育を行っていただきました。



【新潟県労働委員会労働者委員による教育の様子】



【ハローワーク新発田 職業指導官による教育の様子】



【業務隊厚生科 厚生科長による教育の様子】

その後、ハローワーク新発田の職業指導官 国分俊佑 氏から「新潟県内の雇用情勢」「中高年の再就職状況について」、駐屯地業務隊 厚生科長から「年金制度」についての説明を受けました。教育後のアンケートには、定年予定者から「民間企業が働き手に何を求めているかがよく理解できた。」など、本教育が再就職に向けた準備開始の契機となったという声があった他、自衛隊新卒予定隊員からは「4月から民間社会で働くにあたって、労規等必要な知識がよく理解できた」等の感想がありました。

講師の皆様、お忙しい中、隊員のために教育・講話等をありがとうございました。参加隊員は、「再就職への現実」、「企業様の生の声」、「社会人として働く上で知るべき知識」等のお話を受け、再就職に向けた良い動機付けとなった様子です。

新発田援護室一同



徹底援護
つモル